

報道機関各位

沖縄県立博物館・美術館 管理事務所

沖縄初上陸！スケて！スケて！スケまくる！

# スケスケ展 — スケると見える仕組みの世界 —

沖縄県立博物館・美術館では、7月12日（火）から「スケスケ展—スケると見える仕組みの世界—」（主催：（一財）沖縄美ら島財団、琉球新報社）を開催します。

本展では最新の映像技術を用い様々な構造物や生物の外側と内側の機能・仕組みを、スケる（透ける）を通して紹介します。デジタル技術を用いたスケる体験や、骨格模型、透明標本の展示などを通じて、外と内の関係性を感じたり、意外な発見があったりと「見えない部分を見てみたい」という好奇心をくすぐります。また、沖縄オリジナルのコンテンツコーナーを設け、海洋生物の骨格標本などを紹介します。さらに、展覧会に関連したワークショップや講演会を多数開催します。

## 【展覧会構成】

### にんげんスケスケ

スクリーンに近づくと、自分の体がスケて骨や血管、筋肉が映し出されます。スケスケ展の導入として、自分自身のスケスケを体を動かすことで体験することができます。



### どうぶつスケスケ

じぶん（人間）のスケスケを体験した次は、動物たちのゾーンです。様々な動物の骨から外側を推測し、そこから見えてくる内側と外側の関係性を考えてもらいます。



### アワアスケスケ

体がスケている魚やクラゲ、そしてガラス製のシェルを背負ったヤドカリを展示します。また、透明骨格標本を観察できる体験コーナーも備えています。



## くらしスケスケ

透明なピアノや、構造が見える車（フォーミュラカー）など、身近な製品や、普段触れる機会が少ない製品など、様々な製品の中身を、見たり触れたりすることで、仕組みを知ることができます。



## いろいろスケスケ

これまでのスケスケ体験をふまえて、自分で中身を想像するゾーンです。メガネをかけると中身が見える不思議なモニターや、様々なものの断面展示物など、いろいろなスケスケを五感を使って感じられます。



## オキナワスケスケ

沖縄美ら島財団総合研究センター動物研究室との連携で、巨大なザトウクジラの全身骨格標本など、沖縄展だけのスケスケを展示します。



### 〈概要〉

展覧会名：企画展「スケスケ展—スケると見える仕組みの世界—」

会 期：2022年7月12日（火）～2022年9月4日（日）

主 催：（一財）沖縄美ら島財団、琉球新報社

場 所：沖縄県立博物館・美術館 美術館企画ギャラリー1・2

観 覧 料：一般1,200円（1,000円）／大学・高校生1,000円（800円）／中学・小学生600円（480円）

※（ ）内は前売料金および20名以上の団体料金

※ 障がい者手帳をお持ちの方、および介助者の方は当日料金の半額

※ 子ども（小学生以下）のお客様の来場には保護者の同伴が必要

（保護者は、扶養者または18才以上のそれに準ずる方）

開館時間：9：00～18：00（入場は閉館の30分前まで）

※9月2日（金）・3日（土）・4日（日）のみ20：00まで

休 館 日：毎週月曜日（7月18日（月）は開館、7月19日（火）は休館）

※ 広報用画像をご希望の方は [ms-kinjo@okichura.jp](mailto:ms-kinjo@okichura.jp) へご連絡下さい。

### ＜お問い合わせ先＞

沖縄県立博物館・美術館指定管理者 一般財団法人沖縄美ら島財団

企画班（金城・川島）TEL 098-941-1232／FAX 098-941-2392